

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1. 研究費補助等の実績

	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	神経変性疾患に関する調査研究	岩崎 泰雄	神経内科	1,000	補助 厚生労働省
2	新規アポトーシス誘導薬の関節リウマチおよび悪性腫瘍治療への応用研究	川合 真一	膠原病科	700	補助 文部科学省
3	関節リウマチ及び線維筋痛症の寛解導入を目的とした医薬品の導入・開発及び評価に関する包括的研究班(分担)	川合 真一	膠原病科	1,400	補助 厚生労働省
4	特発性肺線維症の予後改善を目指したサイクロスポリン+ステロイド療法並びにNアセチルシステイン療法に関する臨床研究	本間 栄	呼吸器内科	200	補助 厚生労働省
5	びまん性肺疾患に関する調査研究	本間 栄	呼吸器内科	400	補助 厚生労働省
6	インフルエンザ(H5N1)の死因となる急性肺障害(ARDS)の病態解析とモデル動物作製に関する研究	本間 栄	呼吸器内科	1,500	補助 厚生労働省
7	ANCA関連血管炎の本邦・欧州間での臨床疫学調査および診断薬と治療報開発に関する研究	本間 栄	呼吸器内科	100	補助 厚生労働省
8	特発性肺線維症合併肺癌におけるFDG-PETの有用性の検討	磯部和順	呼吸器内科	2,000	補助 財団法人喫煙科学研究財団
9	家庭用品に使用され、人の健康に関わる化学物質の試験	伊藤 正俊	皮膚科	536	委託 厚生労働省 生活衛生局
10	生殖補助技術(ART)が遺伝子発現におよぼす影響に関する検討	森田 峰人	産婦人科	2,000	補助 財団法人 おぎゃー献金基金
11	小児の造血障害疾患病像移行と残存造血能に関する基礎的研究	小原 明	小児科	500	補助 文部科学省
12	重症川崎病患者に対するステロイド初期投与の効果を検討する前方向的無作為比較試験の計画に関する研究	佐地 勉	小児科	10,000	補助 厚生労働省
13	血管炎治療のための人エトリクローナルグロブリン製剤の開発と安全性確保に関する研究	佐地 勉	小児科	700	補助 厚生労働省
14	小児等の特殊疾患群に対する医薬品の製剤改良その他の有効性及び安全性の確保のあり方に関する研究	佐地 勉	小児科	2,000	補助 厚生労働省
15	低出生体重児用ミルクと消化管機能に関する研究	宇賀 直樹	新生児科	1,600	委託 糧食研究会
16	ダイオキシンの乳幼児への影響その他の汚染実態の解明に関する研究	宇賀 直樹	新生児科	500	補助 厚生労働省
17	全国規模の多施設共同ランダム化比較試験と背景因子分析に基づく早産予防ガイドラインの作成	宇賀 直樹	新生児科	300	補助 厚生労働省
18	植え込み型又はインプラント医療機器不具合情報の収集および安全性情報の提供のあり方に関する研究	勝呂 徹	整形外科	8,500	補助 厚生労働省
19	ナビゲーション医療(手術ロボット)に関する調査研究	勝呂 徹	整形外科	6,000	補助 国立医薬品食品 衛生研究所
20	ヒト精巣組織からのヒト精子幹細胞Spermatogonial stem cellの分離及び培養の試み	小林 秀行	泌尿器科	500	補助 鈴木泌尿器 医学 振興財団
21	心身症の診断・治療ガイドラインを用いた臨床的実証研究	坪井 康次	心療内科	60	補助 厚生労働省
22	統合失調症の前駆期における発症予防と介入可能性についての検討	水野 雅文	精神神経科	1,800	補助 文部科学省
23	精神障害者の早期発見、早期治療のための地域生活支援体制のあり方に関する調査及び機能化したリハビリ施設の試行的事業	水野 雅文	精神神経科	15,200	補助 厚生労働省
24	ワークステーション上でのヒト内耳の3次元立体画像の観察	安田真美子	耳鼻咽喉科	1,000	補助 戸張奨学金
25	小児腎移植におけるシユフェノール酸フェチルの有効性、安全性の確認、用法・用量の検討、確立に関する研究(分担)	相川 厚	腎センター	1,000	補助 厚生労働省
26	国外における病腎移植の研究に関する調査(分担)	相川 厚	腎センター	1,000	補助 厚生労働省
27	垂耳と他部位ケロイドにおける増殖メカニズム、アポトーシス発現の比較検討と病態解析	岡田 恵美	形成外科	1,000	補助 文部科学省
28	深在性真菌症と輸入真菌症に関する新しい検査法と抗真菌症の開発並びに病院因子の解明に向けたポストゲノムの基盤的研究	渋谷 和俊	病院病理部	3,000	補助 厚生労働省
29	難治性疾患克服研究事業	渋谷 和俊	病院病理部	3,500	補助 厚生労働省

67,996 計 29件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印を付した上で、補助元又は委託元を記入すること。

## 2 論文発表等の実績

	発表誌名等	論題名	著者	所属名
1	日本臨床外科学会雑誌；69（5） 1175-1178,2007	妊娠を景気に発症した盲腸軸捻転症の1例	久保田喜久	総合診療科
2	治療学 41（5）529- 531,2007	Fitz-Fugh-Curtis症候群の2症例	島田長人	総合診療科
3	Hepato-Gastroenterology 54:951-954,2007	Ten-second endoscopic breath test using a 20-mg dose of 13C-urea to detect Helico-bacter pylori infection.	瓜田純久	総合診療科
4	World J Gastroenterol 21(13):4219-4223,2007	Gastro-esophagesl reflux disease symptoms are more common in general practice in Japan.	渡邊利泰	総合診療科
5	Dig Endosc19(3):124- 129,2007	Diffuse white deposits of the duodenum may suggest delayed glucose absorption.	瓜田純久	総合診療科
6	肝臓 48（8）：353- 362,2007	ALTが長期間正常にもかかわらず組織学的に高度の炎症像を認めたNASHを基盤に発症したと考えられる高齢女性肝硬変の4例	杉本元信	総合診療科
7	APMIS 115:1460- 1465,2007	Retroperitoneal Lymphangioliomyomatosis associated with endosalpingiosis.	福永	総合診療科
8	Hepato-Gastroenterology 54:1891-1894,2007	Endoscopic 13C-urea breath test for detection of Helicobacter pylori infection after partial gastrectomy.	瓜田純久	総合診療科
9	Hepato-Gastroenterology 55:4-7,2008	Saliva transit from the oral cavity to the esophagus in GERD.	日毛和夫	総合診療科
10	消化と吸収 30：35-38,2007	お茶飲料による酢酸吸収代謝の変化	瓜田純久	総合診療科
11	呼吸生化学の進歩 10：21- 24,2007	青森と石垣島における呼気中水素メタン濃度の変化について	渡邊利泰	総合診療科
12	Inflammoppharmacol 2007;15:1-5	Salivary gland scintigraphy in gastro-esophageal reflux disease.	瓜田純久	総合診療科
13	Ther Res28:632-635,2007	GERDにおける唾液腺分泌・動態の変化。モノサブリドによる唾液関連疾患治療の可能性	瓜田純久	総合診療科
14	Ther Res28:841-845,2007	GERDにおける唾液腺機能の評価	瓜田純久	総合診療科
15	J Dairy Sci 2007;90:2630- 2640	Effect of Bifidobacterium bifidum fermented milk on Helicobacter pylori and serum pepsinogen levels in humans.	三木一正	総合診療科
16	消化と吸収29：71-74,2007	アルコール飲用に後摂取した食事がアルコール吸収に及ぼす影響	瓜田純久	総合診療科
17	消化と吸収29：83-86,2007	健常人におけるグルコース及びフルクトース代謝の比較検討	瓜田純久	総合診療科
18	thyroid 17:1299-1303,2007	Graves' disease with intractable diarrhea, chylous ascites, and chylothorax: a case report.	廣井直樹	総合診療科
19	胆道21：623-629,2007	十二指腸乳頭部腫瘍の内視鏡的乳頭切除術早期合併症の検討	岡野直樹	消化器内科
20	消化器内視鏡19：1364-1368	安全な臍管ステントニング	五十嵐良典	消化器内科
21	消化器の臨床10：486-490	十二指腸乳頭部腫瘍の治療ー内視鏡的切除術が、開腹的切除か、治療選択のdecision making	岡野直樹	消化器内科
22	World J Gastroenterol 2007 Jun 14;11(2)280-284	Twenty-four hour intra-arterial infusion of 5-fluonouracil, cisplatin, and leucovorin is more effective than 6-hour infusion for advanced hepatocellular carcinoma.	永井英成	消化器内科

## 2 論文発表等の実績

	発表誌名等	論題名	著者	所属名
23	Cancer Chempter Pharmacol Epub a head of print 2007, Sep 26	Change of cytokines in cirrhosis patients with advanced hepatocellular carcinoma treated by intra-arterial chemotherapy.	永井英成	消化器内科
24	J Med Soc Toho 2007, 54(1):21-28	Combined Intra-Arterial Low-dose 5-Fluorouracil, Cisplatin, and Leucovorin chemotherapy for Advanced hepatocellular Carcinoma.	永井英成	消化器内科
25	東邦医会誌 54:35-41, 2007	発作性心房細動患者における肺静脈共通幹の携帯及び電局生理学的特徴	小林 健三郎	循環器内科
26	Ann Nucl Med 21:399-404, 2007	Prediction of cardiac events in patients with dilated cardiomyopathy using 123I-BMIPP and 201 Tl myocardial scintigraphy	井上有知	循環器内科
27	J Cardiol 50(6):363-370, 2007	Significance of Percutaneous Transluminal Coronary Intervention for Chronic Total Occlusions Assessed as Non-Viable by Myocardial Scintigraphy.	新居秀郎	循環器内科
28	Eur J Nucl Med Mol Imaging 34:969-950, 2007	Neuronal imaging using SPECT.	山科昌平	循環器内科
29	東邦医会誌 26:12-20, 2007	16列 multidetector-row CTと心電図同期真鍮SPECTによる心機能評価の比較検討	鈴木健也	循環器内科
30	Circulation Journal 936-940, 2007	Characteristics of Congestive Heart Failure Accompanied by Atrial Fibrillation with a Special Reference to Tachycardia-induced Cardiomyopathy Short title: AF Tachycardia-induced Cardiomyopathy	藤野紀之	循環器内科
31	Curr Opin Rheumatol 2007; 19(3):238-45	Cyclosporine and tacrolimus for the treatment of rheumatoid arthritis.	北原加奈子	膠原病科
32	Mod. Rheumatol 2008 (in Press)	Safety of long-term tacrolimus for rheumatoid arthritis: an open-label uncontrolled study in non-elderly patients.	川合真一	膠原病科
33	Mod. Rheumatol 2008 (in Press)	Clinical value of second and third generation assays of anti-cyclic citrullinated peptide antibodies in rheumatoid arthritis.	北原加奈子	膠原病科
34	Mod. Rheumatol 2008 (in Press)	Safety profile of tacrolimus in patients with rheumatoid arthritis.	秋元貴美子	膠原病科
35	臨床と研究 85(2) 269-272, 2007	剖検にて診断された血管内大細胞型B細胞性リンパ腫の2例	長瀬大輔	血液腫瘍科
36	日化療会誌 2007, 55:225-229	固形癌治療後に発症した治療関連白血病/骨髄異形成症候群6例の経験	名取一彦	血液腫瘍科
37	臨床と研究 84 1407-1409, 2007	ステロイド治療にて心機能の改善を認めた好酸球増多症候群の1例	石原 晋	血液腫瘍科
38	癌の臨床 53:395-8, 2007	眼球突出を初発症状として診断された多発性骨髄腫の1例	名取一彦	血液腫瘍科
39	癌の臨床 53:659-9, 2007	悪性リンパ腫を含む3重癌症例に巣状系球体硬化症を併発した1例	藤本吉紀	血液腫瘍科

## 2 論文発表等の実績

	発表誌名等	論題名	著者	所属名
40	癌の臨床53：701-5,2007	造血器悪性腫瘍に合併した血球貧食症候群の4例	石原 晋	血液腫瘍科
41	肺癌47：97-103,2007	肺結核と原発性肺癌合併症例の臨床的特徴と問題点の分析	杉野圭史	呼吸器内科
42	日呼吸会誌45：377-381,2007	肺癌術後の再発診断におけるFDG-PETの有用性の検討	磯部和順	呼吸器内科
43	感染症誌81：261-267,2007	白血病に合併した侵襲性肺アスペルギルス症の臨床病理学的検討	杉野圭史	呼吸器内科
44	肺癌47：97-103,2007	ポリコナゾールによる抗利尿ホルモン分泌異常症候群を認めた肺アスペルギルス症の1例	磯部和順	呼吸器内科
45	肺癌47：849-854,2007	間質性肺炎合併肺癌における治療後急性増悪の検討	磯部和順	呼吸器内科
46	癌の臨床53：71-77,2007	腓転移にて再発した肺小細胞癌の1例	磯部和順	呼吸器内科
47	HEQ研究会会誌11(1)70-73	在宅医療と内視鏡治療 Percutaneous endoscopic duodenostomy 後の瘻孔部皮膚ケアに難渋した胃切除後の一例	鷲澤尚宏	消化器外科
48	手術 61(12)1791-1796,2007	下部直腸癌に対する経肛門的内括約筋切除による肛門温存術	船橋公彦	消化器外科
49	日本臨床外科学会雑誌；69	臍ポリープの2例	中村博志	小児外科
50	小児外科：39	急性虫垂炎と鑑別が困難なcarcinoid悪性リンパ腫	中村博志	小児外科
51	東邦医学会誌54：53-59,2007	中枢気道狭窄に対するステント療法	高木啓吾	呼吸器外科
52	気管支学29：306-308,2007	硬性気管支鏡	高木啓吾	呼吸器外科
53	EBM呼吸器疾患の治療412-415,2007	(EBM呼吸器疾患の治療) 気道狭窄に対するステント治療の問題点は？	高木啓吾	呼吸器外科
54	J Bronchology 14:286-288,2007	A case of reswcred huge goiter with the temporal placemet of a Dumon stent.	秦 美暢	呼吸器外科
55	気管支学29：221-226,2007	Dumon Y ステント留置の成績とその問題点	高木啓吾	呼吸器外科
56	Respirology 12:777-779,2007	Vse of emergency rigid bronchoscopy to reduce tumour mass prior to surgical resection.	高木啓吾	呼吸器外科
57	J Med Soc Toho 2007,54:101-108	Accuracy and Limitations of Neuronavigator.	狩野利之	脳神経外科
58	J Jpn Soc Simulation Surg 15:95-101	Effects of head inclination on cerebral blood flow assessment using 3D-SSP.	狩野利之	脳神経外科
59	J Jpn Soc Simulation Surg 15:103-108	A pitfall in the statistical analysis of images using three-dimensional stereotactic surface projection (3D-SSP)	後藤昌三	脳神経外科
60	ICUとCCU 31：371-380,2007	脳指向型集中治療における脳循環評価の有用性	本多 満	脳神経外科